

研究支援サービス・パートナーシップ認定制度(A-PRAS)について



文部科学省

1. 目的

民間事業者が行う研究支援サービスのうち、一定の要件を満たすサービスを「**研究支援サービス・パートナーシップ**」として**文部科学省が認定**することを通じ、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速するとともに、研究支援サービスに関する多様な取組の発展を支援する。

2. 認定要件

- (1)当該サービスが、**研究者の研究環境を向上**させ、我が国における**科学技術の推進及びイノベーションの創出に貢献**するものであること
- (2)当該サービスが、**優れた特徴**を有していること
- (3)当該サービスを行う事業者が、**大学、独立行政法人、研究機関やその研究者等と良好な関係(ネットワーク)を構築**できるものであること
- (4)当該サービスを行う事業者が、十分な管理運営体制及び財務基盤を確保していること
- (5)当該サービスが、(1)に掲げる要件を満たすことに寄与する事業実績を有していること

3. 認定までの流れ

民間事業者から研究支援サービスの公募(1か月程度)を行う。

認定の単位は、事業者単位ではなく、サービス単位とする。

文部科学省は、申請のあった研究支援サービスについて認定要件等に照らして審査を行い、外部有識者から意見を聴取した上で認定する。

※ 事業者は毎年度事業実績報告書、3年に1度点検結果報告書を文部科学大臣に提出する。

4. 認定の効果等

- (1)認定により、**研究者の研究環境を向上させる、研究支援サービスの利活用を奨励、促進し、研究コミュニティ等に対する認知度を高める。**

※認定事業者は、A-PRASのロゴマークを使用可能。

A-PRAS: Accreditation of Partnership on Research Assistance Service



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service
文部科学省認定 研究支援サービス

- (2)**研究支援サービスを認定された事業者と文部科学省**は、定期的または不定期に**意見交換やネットワーキング**等の場を設ける。
- (3)将来的に、認定された研究支援サービスのうち、文部科学省関連事業との連携により、当該サービスの加速が見込まれ、また、連携対象となる文部科学省関連事業にも貢献が大きいものについて**具体的な連携**(金銭的な支援(補助)は除く)を検討する。

認定サービス一覧(令和5年4月1日時点)

サービス名	事業者名
Impact Science	カクタス・コミュニケーションズ株式会社
L-RAD	株式会社リバネス
研究機器のシェアリングサービス	日本電子株式会社
JDream Expert Finder	株式会社ジー・サーチ
大学連携プロジェクト「Securite ACADEMIA(寄付)」	ミュージックセキュリティーズ株式会社
BRAVE	Beyond Next Ventures株式会社
リサイクルネットワーク、マルチベンダーサービス、ラボストックサポート、ZAICO、ZAI	リカケンホールディングス株式会社、MHCリユースサービス株式会社、株式会社ZAICO
READYFOR College	READYFOR株式会社

※各サービスの詳細は次ページ

研究支援サービス認定一覧(令和5年4月1日時点)



文部科学省

国際広報

研究者向け

URA向け

Impact Science/ カクタス・コミュニケーションズ株式会社

豊富な経験を持つライター陣とメディア戦略のプロが大学/研究機関の研究成果を世界のニュースにします。国際広報を通して我が国の研究者と国内外の研究者や研究分野外の様々な人々を繋ぎ、産官学での学際的なイノベーションを創出することを目的とします。理系の博士号修士号を持つ英語ネイティブのサイエンスライターが、英語による研究論文を元にプレスリリース・動画等を制作し、メディアの専門家が世界中に発信します。



研究資産の管理・売買

研究者向け

リサイクルネットワーク、マルチベンダーサービス、ラボストックサポート、ZAICO、ZAI/リカケンホールディングス株式会社、MHCリユースサービス株式会社、株式会社ZAICO

本サービスは、研究資産の適正な管理、運用、流通を促進し、日本の研究者に研究機器を安価に提供するサービスです。研究資産の管理から保守メンテナンス、中古売買までのライフサイクルをトータルでサポートし、研究資産のトラッキングを可能にしています。また、国内で研究資産を循環させることで技術の海外不正流出の防止も図ります。各サービスで取り扱うデータはブロックチェーン技術により各種データの改ざん防止策を講じる事が可能です。



研究者探索

研究者向け

URA向け

JDream Expert Finder

JDream Expert Finder/株式会社ジー・サーチ

JDream Expert Finder(ジェイドリーム エキスパート ファインダー)は、科学技術文献検索サービス「JDream III」に収録された約4,800万件の論文と学会発表に基づき、研究者の専門性、研究推進力、コラボレーション実績など多種多様な研究者データから、研究課題解決に最適な研究パートナー探索を実現するサービスです。全国の国公立・私立大学、公的研究機関、企業の研究者約150万人をカバーし、産学官連携パートナー探索や研究力強化のための将来有望な若手研究者発掘を支援します

研究人材支援サービス

研究環境支援サービス

アクセラレーションサービス

研究資金・マッチング支援サービス

研究成果の事業化・スタートアップ支援

研究者向け

URA向け

BRAVE/Beyond Next Ventures 株式会社

「BRAVE」は研究シーズの実用化に取り組む研究者を対象に、事業化を支援するプログラムです。研究チームは、経営人材候補や事業会社とのマッチング、先輩起業家や専門家や投資家によるメンタリングの機会が得られ、研究開発戦略・事業計画の作成等、創業に向けた実践的なサポートを受けられる事が特徴です。これまで多くのBRAVEの卒業生が、経営チームの強化、各種競争的資金の獲得および資金調達に成功しています。



Beyond Next Ventures

産学連携支援

研究者向け

URA向け

L-RAD/株式会社リバネス



L-RADは、各種競争的研究資金に採択されなかった申請書や、応用性が高く公的資金が取りにくい研究プランなど、研究者が持つ未活用のアイデアを集積するプラットフォームです。共同研究相手を探る会員企業が閲覧し、未公開の研究アイデアから産学連携の共同研究につなげる機会を提供するサービスです。

寄付プラットフォーム

研究者向け

URA向け

財務向け

Securite ACADEMIA(寄付)/ミュージックセキュリティーズ株式会社



大学の教育研究を支える財政基盤多様化の一環として、ボトムアップ型研究への資金供給を目的とした寄付プラットフォームを提供します。大学の基金窓口と連携し、民間から大学への資金循環を目指します。
(目的/方法)
①教育研究開発・若手研究者育成 / 寄付プラットフォーム提供
②世界レベルの大学研究の維持と発展 / 寄付プラットフォーム提供
③研究成果の実用化・イノベーションの実現 / 出資プラットフォーム提供

クラウドファンディング

研究者向け

URA向け

財務向け

READYFOR College/READYFOR株式会社



「READYFOR College」とは、大学とREADYFORが提携し、研究・教育分野への寄附を集める大学向けのクラウドファンディングプログラムです。「大学が抱える課題を解決し、大学の魅力を伝えていく一助となりたい」とそんな想いで、「READYFOR College」を立ち上げました。大学自らが取り組みを発信することで、社会からお金を集めることができます。若手育成や研究環境の整備など、クラウドファンディングだからこそ届けられる支援がある。大学から未来を担う若手を創出するために、「READYFOR College」を通して、想いの乗ったお金の流れを増やしていきます。



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service
文部科学省認定 研究支援サービス